

# 新屋住民に「おわび」



発行所 秋田魁新報社  
〒010-8601  
秋田市山王臨海町1番1号  
©秋田魁新報社 2020年

## 号外

購読申し込み

0120-13-1231

電子版

www.sakigake.jp

モバイル

m.sakigake.jp



詳しくは「秋田魁新報朝刊」「秋田魁新報電子版」「さきがけMOBILE」をご覧ください。

# 防衛相、イージスで陳謝



県庁でイージス・アシオア配備計画停止について陳謝する河野防衛相(左)

河野太郎防衛相は21日、秋田県庁で佐竹敬久知事らと面会し、地上配備型迎撃システム「イージス・アショア」の配備計画停止を表明したことに関し、「地元の方々に長い間迷惑を掛けた。こうした判断をせざるを得なくなり、深くおわび申し上げる」などと陳謝した。

停止の理由としては、迎撃ミサイル発射後に切り離す推進装置「ブースター」を想定した場所に確実に落下させるには、システム全体の大幅な改修が必要となり、相当のコストと期間が必要と判明したことを挙げた。

佐竹知事は「賢明な判断であり、大臣に敬意を表す」と述べた。配備候補地の陸上自衛隊新屋演習場(秋田市)の周辺町内会で行われる新屋勝平地区振興会の佐々木政志会長も出席し、普段通りの生活に戻りたいとの思いを訴えた。

防衛省は昨年5月、新屋演習場と陸自むつみ演習場(山口県萩市、阿武町)を地上イージス配備の「適地」とする調査報告書を公表した。